

若い女性を狙った悪質な犯罪 アダルトビデオ出演強要・JKビジネスに注意

近年、若い女性を狙って、アダルトビデオ出演強要や「JKビジネス」といわれる営業などによる悪質な犯罪が増えています。

※JKとは、女子高校生の略

こんな被害が起きています

「モデルになりませんか」や「高収入のアルバイトがある」などと言って街角で声をかけてきたり、友達を利用して誘ってきます。

その言葉を信じて、ついでに行くとありふれたオフィスだったり、アダルトビデオの撮影現場だったりすることがあります。

ここでは、契約書にサインするまで帰してもらえず、よく理解せずに契約書にサインさせられ、「契約内容に沿って撮影に協力しないと、違約金を支払う必要がある」などと言って、高額な支払いを要求してくることもあります。

高額な支払いはできないからと、撮影に協力すると、本人は嫌だと思っ
ていても、撮影された画像がインターネット上に出回るなど、被害は計り
知れません。



被害にあわないための断り方

「アイドルに興味ありませんか」「店で働きますか」と、しつこく声をかけてくるので困っている。

【対応】 全く応じない姿勢で通り過ぎるか、しつこい場合は、「興味ありません」「できません」「嫌です」ときっぱり断りましょう。

普通のバイトのように思えるものでも、性的な被害や児童買春など犯罪行為につながる恐れがあります。

スカウトされた際、「SNSのアカウントを教える」「学生証などの身分証明書のコピーを取らせて」と言われた。

【対応】 気軽に住所・氏名・電話番号・メールアドレス・SNSのアカウントなどの個人情報教えたり、身分証明書を渡さないでください。後で、「断りたい」「嫌だ」と思った

時に、「親に言うぞ」「学校にばらす」と脅される場合があります。被害にあった女性は、心身に多大な影響が出たり、就職や結婚といった人生の大切な節目で、再び悩んだり、不利益を受けることも予想されます。

また、これらは女性に対する暴力であり、断じて許すわけにはいきません。

周囲の大人が注意して子どもたちや若い女性を見守り、普段と変わった様子があれば、まずは声をかけて話を聞いてみましょう。困っているような人がいたら枠内の相談先を知らせてください。

こんなときは相談を!

次のようなことが起きている場合は、被害の拡大を防ぐためにできることなどについて、警察に相談してください。

- ・客などに性的な行為を要求された
- ・性的な行為の写真や動画を撮られた
- ・客からつきまとわれたり、交際をせまられるようになった。

◇警察相談専用電話 ☎ #9110

性犯罪・性暴力を含む女性に対する暴力や、それらの被害についての相談を受け付けます。

- ◇福岡県男女共同参画センター「あすばる」女性相談ホットライン ☎(584)1266
- ◇ちくし女性ホットライン ☎(513)7335
- ◇大野城まどかぴあ男女平等推進センター「アスカラ」 ☎(586)4035
- ◇性暴力被害者支援センターふくおか ☎(762)0799

●問い合わせ先

人権男女共同参画課

☎(580)1840

④ http://www.gender.go.jp/policy/no_violence/ajik/index.html



内閣府男女共同参画局では、啓発サイトを設けています。次のコードから、アクセスすることができます。